

『國武豊喜先生文化勲章受章記念シンポジウム』

— 分子組織化学ならびにナノ高分子科学の創成と発展 —

平成27年4月17日(金) 13時～18時

東京コンベンションホール (東京メトロ銀座線「京橋駅」)

主催: 公益社団法人高分子学会

共催: 公益社団法人日本化学会、高分子同友会

國武豊喜先生の文化勲章受章は、「分子組織化学」の国際的な学術潮流を生み出しました。今回、「分子組織化学」ならびにナノ高分子科学がもたらす我が国の科学技術の将来展望について記念シンポジウムを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

13:00～13:10

開会の挨拶

高原 淳 / 高分子学会会長

13:10～13:20

来賓挨拶

川上 伸昭 / 文部科学省科学技術・学術政策局

13:20～13:50

基調講演

分子組織化学の発展

國武 豊喜 / 九州大学名誉教授
北九州産業学術推進機構理事長

13:50～14:20 ナノバイオメディカル分野

高分子の自己組織化に立脚したドラッグデリバリーシステム

片岡 一則 / 東京大学

14:20～14:50 エレクトロニクス分野

自己組織化エレクトロニクス実装技術

中川 徹 / パナソニック(株)エコソリューションズ社

14:50～15:20 生物学・医療分野

バイオミメティクスとしてのNanoSuit®法

針山 孝彦 / 浜松医科大学

15:20～15:50 構造材料分野

しなやかなタフポリマー:自動車から見たタフな高分子への期待

原田 宏昭 / ImPACT 伊藤プロジェクト、
日産自動車(株)

16:00～16:30 ナノ材料分野

ナノチューブアーキテクニクス:二分子膜から一分子膜へ

清水 敏美 / 産業技術総合研究所

16:30～17:00 分子組織化学分野

分子の自己組織化に基づく光子変換システムの構築

君塚 信夫 / 九州大学

17:00～17:30 ソフトナノ界面分野

界面の分子組織化:ナノ界面計測と摩擦研究への展開

栗原 和枝 / 東北大学

17:30～18:00 将来展望

自己組織化ナノテクノロジーがもたらす新しい科学技術の世界

亀井 信一 / (株)三菱総合研究所

18:00

閉会の挨拶

秋吉 一成 / 京都大学



【問合せ先】

公益社団法人高分子学会
企画・運営課 TEL.03-5540-3775
e-mail:kinen@main.spsj.or.jp

【申込先】

<http://www.spsj.or.jp/entry/>

【開催場所】

<http://tokyo.conventionhall.jp/access.html>